資料2

指標一覧

	分野別の項目	指標	現状値（平成27年度）	参考値（令和２年度）（※令和元年度）	目標値（令和４年度）
1 分野別の健康づくりの推進	身体活動・運動	30分以上の運動を週1回以上している市民の割合	30歳代男性 43.9% 30歳代女性 27.8% 50歳代男性 38.3% 50歳代女性 48.1%	30歳代男性 ※60% 30歳代女性 ※33.3% 50歳代男性 ※0% 50歳代女性 ※63.6% 大会アンケート	30歳代男性 55% 30歳代女性 40% 50歳代男性 50% 50歳代女性 60%
	休養・こころの健康	気軽に相談できる人がいない児童生徒の割合	小学生 15.3% 中学生 15.0%	小学生 ※0% 中学生 ※16.7% 大会アンケート	小学生 0% 中学生 0%
		自殺者数 ※令和元年は自殺統計	33人 （平成26年）	22人 （令和２年）	25人以下 （令和３年）
	たばこ・アルコール	喫煙者の割合	妊婦 3.1%	妊婦 2.0% 保健センター	妊婦 0%
		生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている市民の割合	20歳以上 男性 14.5% 女性 10.2%	20歳以上 男性 ※19% 女性 ※1.2% 大会アンケート	20歳以上 男性 12%以下 女性 8%以下
2 健康寿命を延伸する食育の推進	栄養・食生活、食の安全・安心	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を１日２回以上ほぼ毎日食べている市民の割合	なし	※72.2% 大会アンケート	70%
		生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等について気をつけた食生活を実践する市民の割合	なし	※70.6% 大会アンケート	75%
	歯・口腔の健康	過去１年間に歯科健診を受けた市民の割合	54.8%	※66.8% 大会アンケート	65%
		食事をよく噛みゆっくり食べる市民の割合	30.1%	※59.6% 大会アンケート	55%

資料2

		80 歳で 20 歯以上の自分の歯を有する市民の割合	23.1%	※50% 大会アンケート	50%

	分野別の項目	指標	現状値 （平成 27 年度）	参考値 （令和２年度） （※令和元年度）	目標値 （令和４年度）
３ 生活習慣病の発症予防と重症化予防	がん	がん検診受診率	胃がん検診 12.0% 肺がん検診 14.6% 大腸がん検診 34.9% 乳がん検診 22.6% 子宮がん検診 23.7%	胃がん検診 6.7% 肺がん検診 10.1% 大腸がん検診 29.4% 乳がん検診 14.4% 子宮がん検診 14.0% 保健センター	すべてのがん検診 50%
	心疾患 脳血管疾患 ＣＯＰＤ 糖尿病 ＣＫＤ	特定健康診査受診率（国民健康保険被保険者）	42.7%	35.8% 国民健康保険課	60%
		定期的に健康診断を受けている市民の割合	78.0%	※71.4% 大会アンケート	83%
４ 分野別の食育の推進	食文化の伝承	伝えたい料理がある市民の割合	63.8%	※73.5% セミナーアンケート	70%
	地産地消の推進	学校給食における久喜産農産物を使用する割合（米を含まない）	15.9%	20.7% 学校給食課	17%
	環境を意識した食の循環	食品ロス削減のために何らかの行動をしている市民の割合	なし	※98.1% セミナーアンケート	80%
	若い世代を中心とした食育の推進	毎日朝食を食べている児童生徒の割合	小学５年生 96.2% 中学２年生 96.6%	小学５年生 ※75% 中学２年生 ※100% 大会アンケート	小学５年生 99% 中学２年生 99%

		朝食を欠食する若い世代の割合 （「ほとんど食べない」、「週に２～３日食べる」の合計）	20～３０歳代 22.0%	20～３０歳代 ※9.5% 大会アンケート	20～30 歳代 15%以下
		主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を１日２回以上ほぼ毎日食べている若い世代の割合	なし	20～30 歳代 ※42.9% セミナーアンケート	20～30 歳代 ５５%
	分野別の項目	指標	現状値 （平成 27 年度）	参考値 （令和２年度） （※令和元年度）	目標値 （令和４年度）
５ 健康づくり・食育推進を支える環境の整備	実践化への方策と推進	健康マイレージ参加者数	なし	2,098 人 保健センター	3,000 人
	多様な暮らしに応じた環境整備	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる共食の回数	なし	※8.9 回／週 大会アンケート	11 回以上／週
		何らかの地域活動に参加している市民の割合の増加	60 歳以上 男性　36.2% 女性　31.4%	60 歳以上 男性　※60% 女性　※72.4% 大会アンケート	60 歳以上 男性　45% 女性　40%